



山口 隆一 教授

◆経 歴

- 昭和15年（1940年）神戸で生まれる。
- 昭和42年 3月 関西学院大学大学院文学研究科英文学専攻修了
- 昭和42年 4月 愛知大学教養部講師
- 昭和46年 8月 米国ワシントン大学大学院文学研究科英米文学専攻修了
- 昭和48年 4月 愛知大学教養部助教授
- 昭和50年 6月 英国シェイクスピア研究所 プリティッシュ・カウンシル給費研修
（同年9月まで）
- 昭和52年 4月 愛知大学文学部兼任（平成10年3月まで）
- 昭和58年 4月 愛知大学教養部教授（平成10年3月まで）
- 昭和63年 9月 米国インディアナ大学文学部英文学科客員研究員（平成2年8月まで）
- 平成元年 8月 米国フォークナー学会出席（ミシシッピー大学）
- 平成2年 8月 米国フォークナー学会出席（ミシシッピー大学）
- 平成3年 1月 文部省教員組織審査・愛知大学大学院文学研究科教授（平成22年3月まで）
- 平成4年 8月 米国フォークナー学会出席（ミシシッピー大学）
- 平成10年 4月 愛知大学国際コミュニケーション学部教授（平成22年3月まで）
- 平成12年 3月 米国英語教育学会出席[TESOL]（カナダ・ヴァンクーヴァー）
- 平成14年 11月 米国英文学会出席[NCTE]（デトロイト・コンヴェンションセンター）
- 平成15年 11月 米国英文学会出席[NCTE]（サンフランシスコ・マスコニーセンター）

教育研究業績書

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
(著書)			
1. <i>Campus English Inside Out Book 1</i>	共著	昭和48年 3月	研究社
2. <i>Campus English Inside Out Book 2</i>	共著	昭和48年 6月	研究社
3. <i>Campus English Inside Out Book 3</i>	共著	昭和48年11月	研究社
4. <i>Operation Elvis</i>	共著	昭和61年 1月	研究社
5. <i>Rainbow-Coloured Disco Dancer</i>	共著	昭和61年 1月	研究社
6. フォークナー詩神の冷笑 —前期小説群のユーモア—	単著	平成11年 3月	英宝社
7. <i>Faulkner's Artistic Vision</i> — <i>The Bizarre and the Terrible</i> —	単著	平成16年 4月	Fairleigh Dickinson University Press; Associated University Presses
(論文)			
1. AN ANALYSIS OF DONNE'S METAPHORS	単著	昭和43年 1月	愛知大学文学会「文学論叢」第35輯
2. 形而上詩の一考察	単著	昭和43年12月	関西学院大学「英米文学」第13号第 1号
3. 英語教育における発音記号改革試案	単著	昭和46年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第46輯
4. 英語教育における発音記号改革試案	単著	昭和46年11月	論説資料保存会英語学論説資料第4 号(昭和45年分)第4分冊
5. 文章作法論 —ScienceからLe Style est L'homme Mème まで—	単著	昭和47年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第48輯
6. ハムレット	単著	昭和51年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第55輯
7. 西洋文学にあらわれた神のイメージ	単著	昭和55年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第64輯
8. フォークナー『八月の光』—意識の悲劇—	単著	昭和56年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第66輯
9. フォークナー『あの夕陽』について	単著	昭和56年 3月	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」 第9号
10. フォークナー『熊』—文明の原理—	単著	昭和56年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第67輯
11. フォークナーの人物たち—パッションと非パッ ション—	単著	昭和57年 1月	愛知大学文学会「文学論叢」第68輯

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
12. フォークナーのイメヂャリー—兵士の給与—1	単著	昭和58年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第72輯
13. フォークナーのイメヂャリー—兵士の給与—2	単著	昭和58年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第73輯
14. フォークナー 38歳 —生活と創作—	単著	昭和58年11月	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」 第10号
15. フォークナーのイメヂャリー—兵士の給与—3	単著	昭和59年 1月	愛知大学文学会「文学論叢」第74輯
16. フォークナーのイメヂャリー—響きと怒り—1	単著	昭和59年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第75輯
17. フォークナーのイメヂャリー—響きと怒り—2	単著	昭和59年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第76輯
18. 完全主義者の悲劇クエンティン：フォークナー著 『響きと怒り』論	単著	昭和59年12月	愛知大学文学会「文学論叢」第77輯
19. フォークナーのイメヂャリー—サートリス—1	単著	昭和60年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第78輯
20. フォークナーのイメヂャリー—サートリス—2	単著	昭和60年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第79輯
21. フォークナーのイメヂャリー—サートリス—3	単著	昭和60年12月	愛知大学文学会「文学論叢」第80輯
22. フォークナー論—『言葉と真実のはざまで』—	単著	昭和61年11月	愛知大学文学会「文学論叢」第82・ 83輯
23. はじめて英語を学ぶ人のために	単著	昭和63年 3月	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」 第12号
24. フォークナーのヘミングウェイ評	単著	平成 3年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第97輯
25. フォークナーの文学観 1	単著	平成 3年10月	愛知大学文学会「文学論叢」第98輯
26. フォークナーの文学観 2	単著	平成 4年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第99輯
27. フォークナー論 個我と自我の葛藤 クエンティンとコンプスン 氏	単著	平成 4年 3月	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」 第14号
28. フォークナーの時間の概念	単著	平成 4年 5月	愛知大学教養部「一般教育論集」第 5号

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
29. フォークナーの文学観 3	単著	平成 4年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第100 輯
30. SOLDIERS' PAY - In the Spirit of Mischief-	共著	平成 4年10月	愛知大学文学会「文学論叢」第100 輯
31. フォークナー論『兵士の報酬』—宗教性を中心に—	単著	平成 4年10月	愛知大学文学会「文学論叢」第101 輯
32. MOSQUITOES - Needles of Fire and the Great Illusion-	共著	平成 4年10月	愛知大学文学会「文学論叢」第101 輯
33. フォークナー論『響きと怒り』—宗教性を中心に—	単著	平成 5年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第102 輯
34. Flags in the Dust - All those Fool Pompous Men-	共著	平成 5年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第102 輯
35. フォークナー論『死の床に横たわりて』—道具に された神—	単著	平成 5年 3月	愛知大学外国語研究室「外語研紀要」 第17号
36. <i>The Sound and the Fury</i> : "I Was'nt Crying but I Could'nt Stop."	共著	平成 5年 5月	愛知大学教養部「一般教育論集」第 6号
37. フォークナー論『響きと怒り』—絶望の喜劇—(1)	単著	平成 5年10月	愛知大学文学会「文学論叢」第104 輯
38. フォークナー論『埃にまみれた軍旗』—自己破壊 の喜劇—	単著	平成 6年 2月	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」 第15号
39. フォークナー論『響きと怒り』—絶望の喜劇—(2)	単著	平成 6年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第105 輯
40. フォークナー論『死の床に横たわりて』—認識の 喜劇—	単著	平成 6年 3月	愛知大学外国語研究室「外語研紀要」 第18号
41. フォークナー論『響きと怒り』—絶望の喜劇—(3)	単著	平成 6年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第106 輯
42. フォークナー論『蚊』—幻滅の喜劇—	単著	平成 6年 7月	愛知大学教養部「一般教育論集」第 7号
43. フォークナー論『サンクチュアリ』—恥辱の喜劇—	単著	平成 7年 1月	愛知大学教養部「一般教育論集」第 8号
44. フォークナー論『八月の光』—神々の喜劇— (1)	単著	平成 7年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第108 輯
45. フォークナー論『八月の光』—神々の喜劇— (2)	単著	平成 7年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第109 輯

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
46. フォークナー論『埃にまみれた軍旗』—騎士道の黄昏—	単著	平成 7年 7月	愛知大学教養部「一般教育論集」第9号
47. フォークナー論『八月の光』—神々の喜劇— (3)	単著	平成 7年 10月	愛知大学文学会「文学論叢」第110輯
48. フォークナー論『標識塔』—有限の喜劇—	単著	平成 7年 12月	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第20号
49. フォークナー論『アブサロム・アブサロム!』 — <small>トール・テール</small> 壮大なる誇大滑稽譚— (1)	単著	平成 8年 11月	愛知大学文学会「文学論叢」第112・113合併号
50. フォークナー論『アブサロム・アブサロム!』 — <small>トール・テール</small> 壮大なる誇大滑稽譚— (2)	単著	平成 9年 3月	愛知大学文学会「文学論叢」第114輯
51. フォークナー論『兵士の報酬』—崩壊の喜劇—	単著	平成 9年 7月	愛知大学外国語研究室「外語研紀要」第24号
52. フォークナー論『アブサロム・アブサロム!』 — <small>トール・テール</small> 壮大なる誇大滑稽譚— (3)	単著	平成 9年 9月	愛知大学文学会「文学論叢」第115輯
53. フォークナー論『響きと怒り』—喪失の笑い—	単著	平成 10年 1月	愛知大学外国語研究室「外語研紀要」第25号
54. アメリカを形成した3つの思想	単著	平成 10年 1月	愛知大学「文明21」創刊準備号
55. フォークナー論『アブサロム・アブサロム!』 — <small>トール・テール</small> 壮大なる誇大滑稽譚— (4)	単著	平成 10年 2月	愛知大学文学会「文学論叢」第116輯
56. Three Ideas that Have Shaped America	単著	平成 10年 7月	愛知大学外国語研究室「外語研紀要」第26号
57. フォークナー論『アブサロム・アブサロム!』 — <small>トール・テール</small> 壮大なる誇大滑稽譚— (5)	単著	平成 10年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第117輯
58. 『フォークナー詩神の冷笑』書評への反論	単著	平成 11年 4月	週間読書人 四月九日号
59. フォークナーの時間について	単著	平成 12年 3月	愛知大学文学会 文学会創設五十周年記念特叢 (第120輯)
60. Differences between Japan and The United States: Interpreting Faulkner's statement on Time	単著	平成 12年 3月	愛知大学『文明21』第4号
61. アメリカ南部文学に表れたコミュニティー, ゴシップ, ヴァイオレンスの関係—チャールズ・W. チェスナット, ウォルター・ホワイト, リリアン・スミス, トーニー・モリスンの作品を中心に—(1)	単著	平成 13年 2月	愛知大学文学会「文学論叢」第123輯

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
62. アメリカ南部文学に表れたコミュニティー，ゴッシプ，ヴァイオレンスの関係—チャールズ・W. チェスナット，ウォルター・ホワイト，リリアン・スミス，トーニー・モリスンの作品を中心に—(2)	単著	平成13年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第124輯
63. アメリカ南部文学に表れたコミュニティー，ゴッシプ，ヴァイオレンスの関係—チャールズ・W. チェスナット，ウォルター・ホワイト，リリアン・スミス，トーニー・モリスンの作品を中心に—(3)	単著	平成14年 2月	愛知大学文学会「文学論叢」第125輯
64. アメリカ南部文学に表れたコミュニティー，ゴッシプ，ヴァイオレンスの関係—チャールズ・W. チェスナット，ウォルター・ホワイト，リリアン・スミス，トーニー・モリスンの作品を中心に—(4)	単著	平成14年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第126輯
65. フォークナーのプロパガンダ文学 —“Shall Not Perish”—	単著	平成18年 7月	愛知大学文学会「文学論叢」第134輯
66. Faulkner’s “Shall Not Perish”	単著	平成19年12月	愛知大学国際コミュニケーション学会「文明21」第19号
67. 実践英語発音教育論 [報告] —日本語音との比較を通して—	単著	平成20年 7月	愛知大学語学教育研究室「言語と文化」第19号

(学会発表)

1. 論理の詩人：Donne 昭和43年 5月 日本英文学会全国大会（日本大学）

(翻訳)

1. モリス・ワイツ著「ハムレット批評と批評哲学」 共訳 昭和61年 1月 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第8号